

危急国民利益大事

無視の 検察丁稚上げ政争

2010/1/21

大局的に気候急変動破滅問題, 時局世界恐慌中での「明日の生活確保問題」目前へ対処政策
模索での **大** わらわ民主党、そこに **小** 守旧派自己既得権益保持だけの為に丁稚上げ政界疑惑!

懸命作業中の机、ファイルをひっくり返す **業務妨害** だけのための小沢補佐 3 名逮捕暴挙、
他方西松献金事件-大久保秘書無罪公算が強い、この大失態隠蔽と民主党政権運転開始阻止
一途の為の自分墓穴掘り 検察クーデター、国民は冷静に何が真相かを徹底論理判断すべし。
誤魔化しは許容しないが、傀儡マスコミ丁稚上げ細事報道に乗ると大局判断を誤る。

[1] : 参考サイト :

(1) 「1.15 検察クーデター」を許せば日本の未来は無くなる! (2010/1/20).

<http://www.janjannews.jp/archives/2348084.html>

(2) 小沢一郎の元秘書を逮捕して見せた日本検察の低劣な情報操作・・・インチキ捜査機関・

東京地検特捜部=東京痴頭特捜部の本音と正体 (2010年01月18日)

<http://alternativereport1.seesaa.net/article/138663856.html>

(3) 暴力団のトップに居座り、暴力団から金を巻き上げる犯罪組織=警察・検察トップ=検事
総長が、小沢一郎摘発をデッチアゲタ (2010年01月18日)

<http://alternativereport1.seesaa.net/article/138664300.html>

(4) 検察・警察は日本最大の犯罪組織 (2010年01月19日)

<http://alternativereport1.seesaa.net/article/138777281.html>

(5) 腰抜け=東京地検特捜部の正体 (2010年01月20日)

<http://alternativereport1.seesaa.net/article/138851868.html>

(6) キバをむいた検察の反革命クーデター (2010年01月19日)

<http://www.the-journal.jp/contents/futami/2010/01/>

(7) 小沢逮捕までにはハードルが高すぎる (2010年01月18日).

http://www.the-journal.jp/contents/newsspiral/2010/01/post_466.html

(8)ここに来て東京地検特捜部の全面敗北は決定的です(2010年01月13日)

<http://www.janjannews.jp/archives/2264398.html>

(9)西松事件の大久保被告、無罪の可能性高まる(2010年01月13日)

<http://www.the-journal.jp/contents/info/2010/01/181900.Html>

(10)小澤征爾氏、がん治療専念 激務とストレスで体ボロボロ(2010年01月08日)

http://news.biglobe.ne.jp/entertainment/621/fuji_100108_6213693390.html

(11)東京地検特捜部による執拗な小沢幹事長攻撃(2010年01月01日)

<http://www.janjannews.jp/archives/2102471.html>

(12)法匪検察は暴力団に弱みを握られている(2010年01月18日)。

<http://sukebei.blog111.fc2.com/blog-entry-246.html>

(13)小沢幹事長「全面的に闘っていきたい」(2010年01月16日)。

http://www.smn.co.jp/pod/100116_007.mp3

(14)マスメディア集中排除原則の基本法(原口総務大臣記者会見(2010年01月19日))

<http://www.janjannews.jp/archives/2354708.html>

(15)主権者国民レジスタンス戦線結成の呼びかけ(2010年01月16日)

<http://uekusak.cocolog-nifty.com/blog/2010/01/post-007a.Html>

(16)世界注目リーダー 3位に小沢氏～米調査会社(2010年01月20日)

<http://news24.jp/articles/2010/01/20/10151950.html>

[2]:冤罪でっち上げ, 罠(トラップ)のCIA謀略マニュアル基礎原理 :

(1)人一般の欲望焦点に合わせ, 理性判断を失う感情的要素を主題にする。

財&生命喪失恐怖(暗示、顕示による脅迫),

性的嫌悪(性犯罪, 性醜聞, マイケルジャクソン、タイガー等失脚要因),

金銭的嫌悪(政治家の収賄容疑等、...),

(2)偽証言を用意、支配下既成マスコミ(公金NHK, 日本主要大新聞-TV、雑誌, 吊るし広告)

を総動員し、思考抜き画面(情景等)映像大報道を通じて国民心理を操縦する。

(3)過剰競争化社会、その落伍者犯罪化社会は人間心理を連帯信頼を欠いた分裂体質にする。

現代米国や日本は何かあると人を悪く取る被害妄想性、人間不信の蔓延。ひたすら利己

保身虚栄-快楽への埋没傾向、経済、功なして、国民幼児化退行でのCIAファシズム支配、

(4)<http://www.777true.net/GlobalSolidarity-1.pdf>の過去ページでも解説あり。

SUPPLEMENT-2: CIA the fundamental.